

# 措置実施状況報告書

## 令和4年度分

会 社 名 : 株式会社 中村工務店  
代 表 者 名 : 代表取締役 中村庄吾  
提 出 年 月 日 : 令和5年12月8日

### 担当者連絡先

課・係	
職・氏名	
電話番号	055-266-3121
メールアドレス	

◎提出ㄨ切 (分割払い期間が5年の場合)

年度	取組の期間	報告ㄨ切
令和3年度分	令和3年7月29日～令和4年3月31日	令和4年12月31日
令和4年度分	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和5年12月31日
令和5年度分	令和5年4月1日～令和6年3月31日	令和6年12月31日
令和6年度分	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和7年12月31日
令和7年度分	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和8年12月31日
令和8年度分	令和8年4月1日～最終支払日※	令和8年12月31日

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

## 1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

当社は、平成23年4月15日に、山梨県が発注する同県笛吹市を施工場所とする石和地区特定土木一式工事について、同業他社と受注予定者を決定し、受注予定者が受注できるようにしていたことが独占禁止法に違反するとして、公正取引委員会から排除措置命令と課徴金納付命令を受け、それに伴い山梨県から違約金の支払いも請求されました。このことは、山梨県をはじめとする各自治体、お取引様各位、株主様各位、従業員とご家族など、関係する多くの皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けする結果となり、当社と致しまして重く受け止め、誠に申し訳なく皆様に深くお詫び申し上げると共に、心より反省しております。

当社は今後二度とこのような事態を招かないように、全社を挙げてコンプライアンスの徹底に取り組み、再発防止に努めて行く所存であります。

そのために、当社は、コンプライアンスを最優先とする経営の確立のみならず、誠実な企業行動を通して地域とのコミュニケーションに努め、当社の経営資源を活かして、地域貢献に邁進し、防災・減災や雇用の維持・確保等の社会的課題にも積極的に貢献して、地域の皆様から信頼される、ひいては山梨県建設業界、山梨県全体の健全な経済の発展に大いなる貢献をしていきたいと思っております。

※ 当社の経営理念やプロジェクトの詳細については、下記ホームページに記載  
<http://www.naka-eco.biz/>

## 2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

### (2) 取組の趣旨

- ア 独占禁止法に二度と違反しないために、違反行為の未然防止のための社内体制の整備と継続を実施する。(活動の概要 ア、イ、ウ)
- イ 談合やカルテルが複数当事者による違反行為であることを考慮し、業界一帯になったの再発防止策の取り組みを実施する。(活動の概要 エ)

### (3) 活動の概要

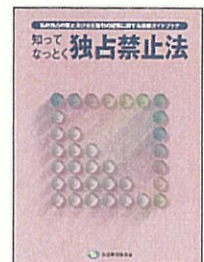
- ア 独占禁止法等法令遵守についての社内行動指針の作成と自社従業員への周知徹底
- イ 営業担当者及び従業員に対する法令遵守についての当社独自の勉強会の実施
- ウ 疑わしい行為を監視する担当役員を選任し同人に対する社内通報及び通報者の免責のための規定の作成
- エ 笛吹建設業協会における全会員営業担当者や役員に対する定期的な独占禁止法研修会の実施

(4) 主な活動の詳細

① 社内コンプライアンス勉強会

実施日	令和4年4月2日、5月2日、6月2日、7月1日、8月2日、9月2日、10月3日、11月2日、12月2日、 令和5年2月2日、3月2日 (17時30分~19時30分)
場所	自社会議スペース
内容	コンプライアンス、CSR (企業の社会的責任) を実践していくための勉強会。
参加者	従業員
効果、感想 今後の課題	建設業法、独占禁止法、その他の法令等の理解を深めることができた。 コンプライアンス違反に対する厳しい制裁や社会的責任の重さについて確認することができた。

写真





## ② コンプライアンス研修会

実 施 日 : 令和4年11月15日

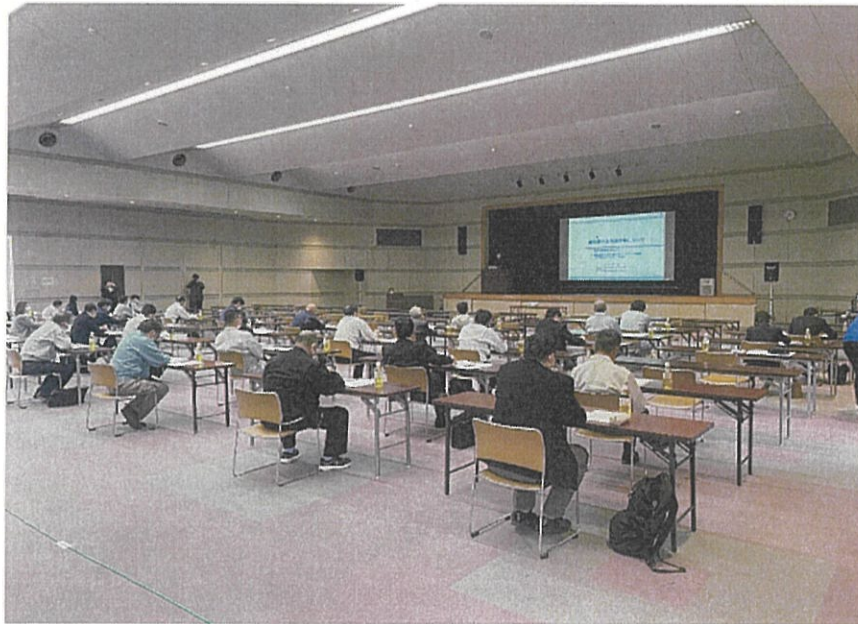
場 所 : 山梨県地場産業センター (かいてらす) 3階大ホール

内 容 : 建設業法令遵守等について。建設業のコンプライアンス。

参 加 者 : 役員 1名

効 果 、 感 想 : 専門の冊子による説明で分かりやすかった。  
今 後 へ の 課 題 : この研修会の内容を従業員に周知徹底した。

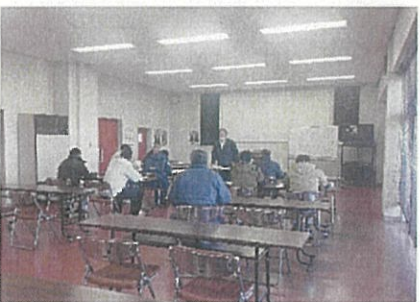
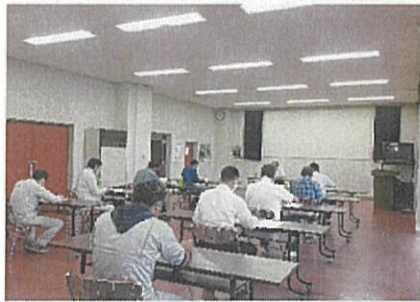
写 真



### ③ 法令勉強会

実施日	： 令和4年4月20日、5月20日、6月20日、7月20日、8月22日、9月20日、10月20日、11月21日、12月20日、令和5年1月20日、2月20日、3月20日
場所	： 笛吹建設業協会 会議室
内容	： 独占禁止法違反、再発防止について。
参加者	： 役員 1名
効果、感想 今後への課題	： 独占禁止法の改定について理解を深めることが出来た。 この勉強会の内容を自社の勉強会でも伝え徹底した。

### 写真





④ コンプライアンス研修会

実 施 日 : 令和4年12月20日

場 所 : 笛吹建設業協会 会議室

内 容 : 官製談合について  
1.官製談合とは  
2.独占禁止法以外の関連する法令について  
3.直近の先例  
4.防止対策

参 加 者 : 従業員 1名

効 果 、 感 想 : 独占禁止法の内容について理解を深めることができた。  
今 後 へ の 課 題 : 今回の内容を自社勉強会で伝え徹底した。

写 真



(5) 経費の報告

分類	金額 (円)	備考
①の経費	550,000	人件費 (社内コンプライアンス勉強会) 110名 × 0.25日間 × 20,000円/人 = 550,000円 (4月2日:10名、5月2日:10名、6月2日:10名、7月1日:10名、8月2日:10名、9月2日:10名、10月3日:10名、11月2日:10名、12月2日:10名、2月2日:10名、3月2日:10名)
②の経費	10,000	人件費 (コンプライアンス研修会) 1名 × 0.5日間 × 20,000円/人 = 10,000円
③の経費	60,000	人件費 (法令勉強会) 12名 × 0.25日間 × 20,000円/人 = 60,000円 (令和4年4月20日:1名、5月20日:1名、6月20日:1名、7月20日:1名、8月22日:1名、9月20日:1名、10月20日:1名、11月21日:1名、12月20日:1名、令和5年1月20日:1名、2月20日:1名、3月20日:1名)
④の経費	55,000	人件費 (コンプライアンス研修会) 講師費 50,000円/回 × 1回 = 50,000円 1名 × 0.25日間 × 20,000円/人 = 5,000円
合計	675,000	



### 3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告

(1) 取組期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

(2) 取組の趣旨

- ア 災害時における対応力を強化する。(活動の概要 ア、イ)
- イ 災害が起こる恐れのある危険箇所を事前に発見する。(活動の概要 ウ)
- ウ 災害が起こらないように未然防止活動を実施する。(活動の概要 エ)

(3) 活動の概要

- ア 災害時の備えとして、自社の建設機械の配備、緊急用資材の備蓄及び備蓄場所の整備
- イ 災害時に必要な知識及び技術を習得するための講習会、研修会への積極的な参加
- ウ 危険箇所を事前に発見するためのパトロール活動
- エ 河川内の伐木、清掃などの防災・減災のための活動

(4) 主な活動の詳細

① 地域防災、安全パトロール

実施日	： 令和4年4月1日～令和5年3月31日
場所	： 笛吹市内
内容	： 地域の安全と防犯を目的としたパトロールを日常的に実施。 災害時の危険箇所を発見するため、地域の防災パトロールを定期的を実施。
参加者	： 社員 8名
効果、感想	： 災害や防災、安全に対する意識を高めることが出来た。
今後への課題	： 地域のために活動を行っているという意識も感じる事が出来た。

写真

### 地域防災、安全パトロール

#### 安全パトロール

**目的**： 日常的に地域安全パトロールを実施し、地域の安全、防犯に役立つ事を目的とする。  
また、活動を通じて、地域の一員である事を意識する。

**活動時期**： 朝、夕の出勤・帰社の時間帯

**活動範囲**： 毎日の通勤への経路、その他


**活動要領**： ① 危険箇所や不審者、普段と違った事柄など発見したら  
会社に報告する  
② 必要に応じ、記録として写真を撮影し、工事日誌の備考欄に状況について簡潔に記入する  
③ 撮影写真は社内共有（土木部共有）に保存する

#### 防災パトロール

**目的**： 定期的に地域防災パトロールを実施し、災害が起こる恐れのある場所を事前に発見する。

**活動範囲**： 境川町地内  
(一般道路、河川、通学路、林道、その他)

**活動要領**： ① パトロールは2人以上で実施する  
② その日のパトロール箇所を確認する  
③ パトロール車には「地域防災パトロール中」のステッカーを左右に貼り、パトライトを付ける  
④ 写真撮影箇所  
・出発前のパトロール車を撮影  
・危険箇所の状況写真を撮影  
⑤ パトロール終了後、工事日誌を記入する  
⑥ 危険箇所を発見した時は、住宅地図をコピーして作業日報と一緒に添付  
⑦ 撮影写真は社内共有（土木部共有）に保存する

 中村工務店





② 笛吹市危険箇所視察（笛吹建設業協会）

実施日：令和4年7月30日

場所：笛吹市内

内容：笛吹建設業協会 青年部員・県議会議員・笛吹市議会議員による笛吹市内の危険箇所視察に参加。

参加者：役員 1名

効果、感想： 笛吹市内の危険箇所について確認し、管理者に伝えることができた。  
 今後の課題： 今後もこのような活動を続けるようにしたい。

写真



令和4年7月26日

会員各位

一般社団法人 笛吹建設業協会  
 青年部会長 [Redacted]

『笛吹市内危険箇所視察』の実施について

平素より当協会の運営につきましては、ご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
 さて、下記の日程で危険箇所視察を実施します。  
 何かとご多忙の折には存じますが、ご参加をお願いします。

記

日時：令和4年7月30日（土曜日）  
 午前9時～午後4時30分

集合時間：午前8時30分

集合場所：一般社団法人 笛吹建設業協会

予定参加者：午前  
 笛吹市議会議員 建設経済常任委員  
 笛吹建設業協会 正副会長  
 笛吹建設業協会 青年部会員

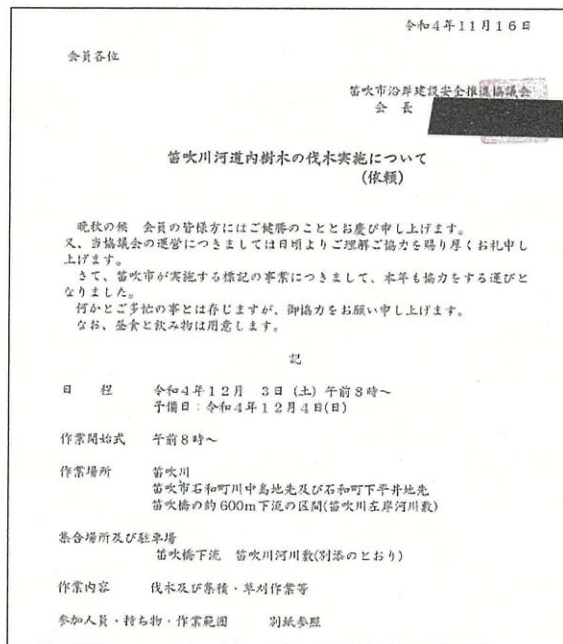
午後  
 山梨県議会議員 [Redacted]  
 笛吹市議会議員 [Redacted]  
 笛吹建設業協会 正副会長  
 笛吹建設業協会 青年部会員



③ 河川整備活動（笛吹建設業協会）

実施日	： 令和4年12月3日
場所	： 笛吹川 河川内
内容	： 笛吹市と笛吹建設業協会が合同で笛吹川河川内の樹木の伐採を実施。
参加者	： 従業員12名
効果、感想 今後への課題	： 河川内の樹木を除去し、河川の増水時に影響の出る樹木を除去することができた。 今後もこのような活動は必要であると感じた。

写真



環境美化活動(笛吹川樹木伐木作業) 割り振り表

日時 令和4年12月3日(土)

地区	グループ長	会社名	出席人員	持物			
				チェーンソー	草刈機	重機	
石和6社	朝日組土木	[Redacted]	1	15	0	1	アイアンワイヤー(0.5m)
			2	10	2	1	アイアンワイヤー(0.5m)
			3	1			
			4	2			
			5	2			
			6	2			
一宮4社	武番工業㈱	[Redacted]	7	1			
			8	3	1	1	アイアンワイヤー(0.5m)
			9	6	2	1	アイアンワイヤー(0.5m)
			10	1			
御坂6社	朝日工建設	[Redacted]	11	4	2	1	アイアンワイヤー(0.5m)
			12	20	7	1	アイアンワイヤー(0.5m)
			13	3			押ブル
			14	4			
			15	5	2	1	アイアンワイヤー(0.5m)
			16	6	2	1	アイアンワイヤー(0.5m)
八代5社	栄崎興業㈱	[Redacted]	17	1			
			18	2			
			19	16	6	1	アイアンワイヤー(0.5m)
			20	1			
			21	15	6	1	アイアンワイヤー(0.5m)
境川3社	朝上組	[Redacted]	22	7	2	1	アイアンワイヤー(0.5m)
			23	1			
			24	12	2	1	アイアンワイヤー(0.5m)
春日居		[Redacted]	1				
合			138	42	12	14	

④ 自社設備の強化

実施日：令和4年4月1日～令和5年3月31日

場所：-

内容：自社資材置場の確保及び整備を行うと共に、機械器具等を購入し災害時の対応力を強化。

参加者：-

効果、感想：災害時の対応力を強化できたと思う。  
今後の課題：今後も備蓄資材等を充実させていきたい。

写真



(5) 経費の報告

分類	金額 (円)	備考
①の経費	5,068,800	人件費 (地域防災パトロール、朝夕 1時間程度) (20,000円/人×0.12日×8人) ×22日×12ヶ月=5,068,800円
	337,920	社有車燃料費 1L×160円/L×8台×22日×12ヶ月=337,920円
②の経費	20,000	人件費 (笛吹市内危険箇所視察) 20,000円/人×1名=20,000円
③の経費	240,000	人件費 (河川整備活動) 20,000円/人×12名=240,000円
	101,860	0.7m3バックホウ、アイソフォーク、脱着費、燃料費
	10,000	チェーン(リース)2台×3,000円=6,000円、草刈機(リース)1台×3,000円=3,000円、燃料=1,000円
	77,000	重機運搬 2回
④の経費	1,310,000	土地使用料：1,310,000円
	1,748,340	機械機器一式：1,748,340円
	200,000	人件費 (資材ヤード整備) 20,000円/人×1名×10日=200,000円
合計	9,113,920	



#### 4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

##### (2) 取組の趣旨

- ア 従業員や新規雇用者、地域の方々にとって魅力ある企業となることにより、雇用の維持、確保を図る。 (活動の概要 ア、イ)
- イ 新しい機器やシステムの導入により働きやすさを充実させる。 (活動の概要 ウ、エ)
- ウ 自社保有の重機、機械類を充実させることにより、機動力の強化・作業の効率化を強化する。 (活動の概要 エ)

##### (3) 活動の概要

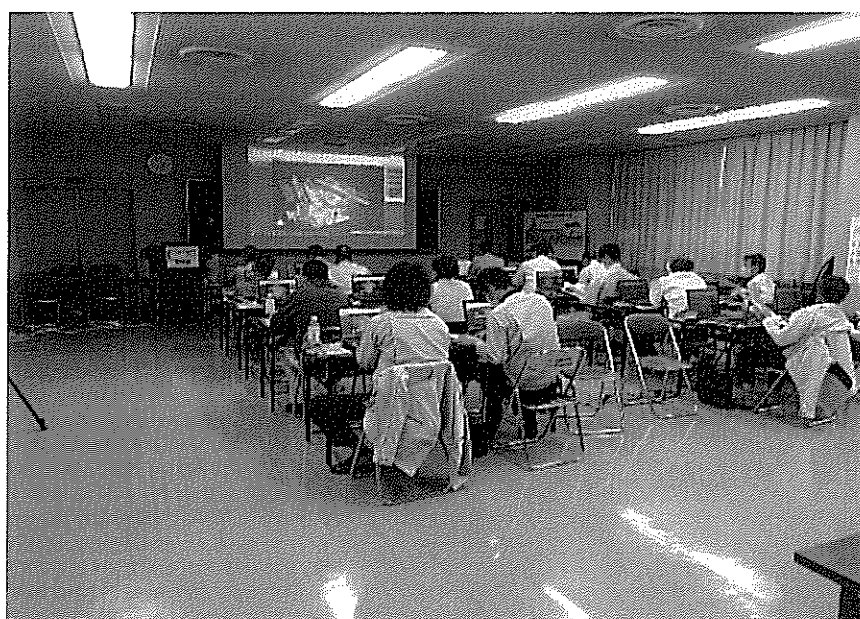
- ア 雇用の改善（給与、賞与、福利厚生等）により従業員の満足度を高める。
- イ 地域での安全パトロールや社会貢献活動を実施する。
- ウ 事務機器、システム等の設備を充実させる。
- エ 重機、機械、測量機械等を充実させる。

#### (4) 主な活動の詳細

##### ① 講習会、研修会への参加

実施日	： 令和4年4月1日～令和5年3月31日
場所	： 各講習会、各研修会の会場
内容	： 各種講習会、研修会を受講し、技術力や災害への対応力を強化。
参加者	： 従業員
効果、感想 今後への課題	： 講習会や研修会を受講することによりスキルアップする事の重要性を感じた。 今後も講習会、研修会への参加を継続していきたい。

##### 写真



## ② ソフトウェア、機器、システムの導入

実施日：令和4年4月1日～令和5年3月31日

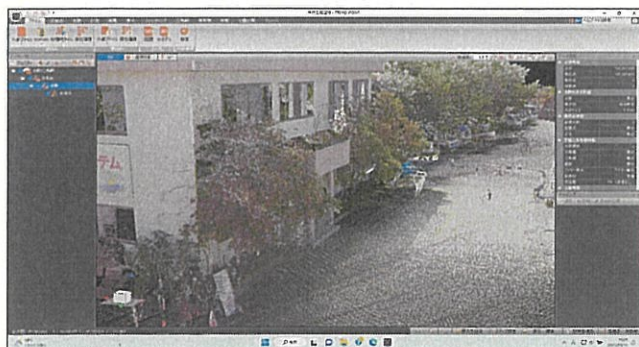
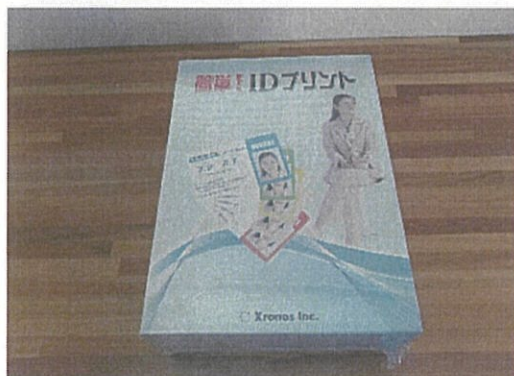
場所：自社

内容：各種ソフトウェア、機器、システムを導入し、作業の高度化・効率化を高めた。

参加者：-

効果、感想：ソフトウェアや各種機器等を強化する事により作業効率が高まる事を実感した。  
今後の課題

### 写真





### ③ 自社建設機械の配備

実施日：令和4年4月1日～令和5年3月31日

場所：笛吹市内

内容：自社の建設機械を持つことにより、機動力を強化し、作業の効率化をはかる。  
また災害時において迅速な対応を行う。

参加者：-

効果、感想：自社所有の建設機械があると、緊急時にも迅速に対応することができる。冬季の除雪  
今後への課題：や災害時には自社所有の機械が必要であるので、今後も自社機械の充実を図りたい。

写真





#### ④ 雇用状況の改善

実施日：令和4年4月1日～令和5年3月31日

場所：自社

内容：従業員への給与、賞与水準の引き上げ。  
従業員を対象とした傷害保険に加入。  
ユニフォーム、食料品など各種支給品を配布。

参加者：従業員

効果、感想：従業員のやる気や士気が高まったと感じた。これからも従業員のやりがいや満足度を  
今後の課題：高めるため福利厚生を手厚くしていく必要性を感じた。

写真



⑤ SDGsに関する取組

実施日	： 令和5年4月～6月
場所	： 自社
内容	： SDGsの取組内容を宣言書として整理した。
参加者	： -
効果、感想 今後への課題	： 会社として取組んでいる事や今後取組むべき事を整理することができた。

写真



### 株式会社中村工務店 SDGs宣言

【社会貢献と地域社会発展への取組】

当社は、株式会社中村工務店の会社員は、人、自然、国、産、在り、新しい技術を提供し、お客様第一の心と、お客様の満足と共に、地域社会の発展に貢献し、地域で最も信頼され、永続的に発展できる企業を目指し、SDGsの達成に向けた取組を行ってまいります。

2023年7月4日  
株式会社中村工務店 代表取締役 中村 広彦

#### SDGsの達成に向けた取組

<p><b>① 基盤へのこだわり</b></p> <p>【社会と】産業資料と作り、安心安全社会の発展が最大の目的。安心安全を以て、地域社会の発展に貢献します。</p> <p>＜活動内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全安心な住居提供</li> <li>・社会貢献活動の推進</li> <li>・SDGsの達成に向けた取組</li> </ul>	<p><b>② 安心安全な住居提供</b></p> <p>社会と社会貢献と産業資料の発展に貢献し、安心安全な住居を提供し、地域社会の発展に貢献します。</p> <p>＜活動内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心安全な住居提供</li> <li>・社会貢献活動の推進</li> <li>・SDGsの達成に向けた取組</li> </ul>
<p><b>③ 環境への配慮</b></p> <p>環境への配慮を推進し、環境に優しい社会の実現に貢献し、地域社会の発展に貢献します。</p> <p>＜活動内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に優しい社会の実現</li> <li>・環境に優しい社会の実現</li> <li>・SDGsの達成に向けた取組</li> </ul>	<p><b>④ 地域への社会貢献</b></p> <p>地域に貢献し、地域社会の発展に貢献し、地域社会の発展に貢献します。</p> <p>＜活動内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会の発展に貢献</li> <li>・地域社会の発展に貢献</li> <li>・SDGsの達成に向けた取組</li> </ul>

SDGs GOALS

SDGsとは  
持続可能な開発目標、人権・性別平等、働きがいのある社会の実現、気候変動の対策、貧困の撲滅、良好な都市と地域社会の発展、海の豊かさを守ること、陸の豊かさを守ること、エネルギーの確保、平和と公正な社会の実現、パートナーシップの推進。



## ⑥ 社会貢献活動の実施

実施日：令和4年4月～令和5年3月31日

場所：-

内容：  
・令和4年10月27日、現場見学会（境川小学校）  
・令和4年11月22日、はたらく自動車（一宮西小学校）  
・令和4年11月29日、はたらく自動車（一宮北小学校）  
[REDACTED]を通して地元小学校にお便りを提供  
・地元小学校に「こども110ばんのいえ」登録

参加者：従業員

効果、感想、今後の課題：小学生が楽しそうに重機の体験をする様子を見て活動の必要性を感じた。

写真





## 5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計(円)
令和3年度	565,500	5,544,630	17,579,226	23,689,356
令和4年度	675,000	9,113,920	21,261,284	31,050,204
令和5年度				0
令和6年度				0
令和7年度				0
令和8年度				0
合計				54,739,560

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額(1)	164,880,128
調停条項で定めた令和3年度内支払い額(2)	8,456,136
調停条項で定めた分割支払い分総額(3)	41,220,032
(1)と(2)及び(3)の差額	115,203,960